

石川県公報

令和3年8月24日（火曜日）

号 外

（第 53 号）

目 次

公 告
○石川県営病院事業の業務状況の公表（医療対策課） 1

公 告

石川県営病院事業の業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、石川県立中央病院事業及び石川県立高松病院事業の令和2年10月1日から令和3年3月31日まで（以下「下半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和3年8月24日

石川県知事 谷 本 正 憲

第1 石川県立中央病院

1 事業の概要

当院は、県内全域を医療圏とする中核病院として、一般の医療機関が対応困難な循環器医療、小児未熟児医療、救急医療及びがん医療を重点に、高度専門医療機関として重要な役割を担っています。

最近5か年の収支状況を見てみると、平成29、30年度は新病院移転費用や、旧病院の解体・除却により赤字、令和元年度は137百万円の黒字でした。

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、県の基幹病院として、多くの専用病床を確保するなど、積極的に対応した結果、国の支援もあり、2,185百万円の黒字となります。

最近5か年の収益的収支決算状況

（単位：百万円）

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
■ 病院事業収益	20,801	20,432	24,417	24,117	25,781
□ 病院事業費用	20,031	20,921	28,217	23,980	23,596
収 支 差	770	△ 489	△ 3,800	137	2,185

(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、リハビリテーション科、臨床検査科、歯科及び歯科口腔外科

イ 病床数 630床

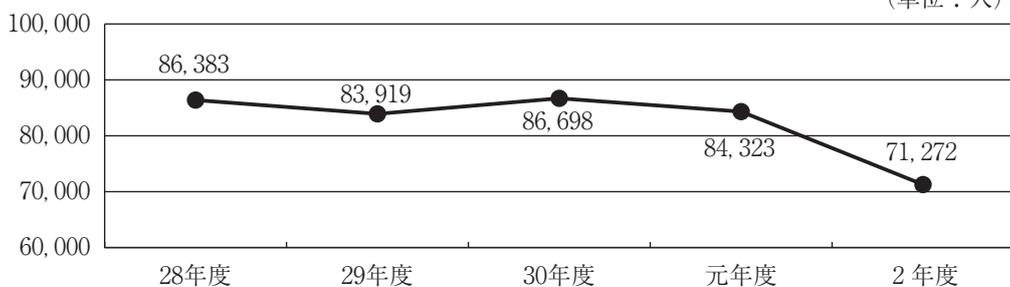
(2) 利用患者の状況

下半期における利用患者数は、入院患者延べ71,272人、外来患者延べ119,978人、計191,250人で、前年度同期と比べ11.36パーセント減少しました。

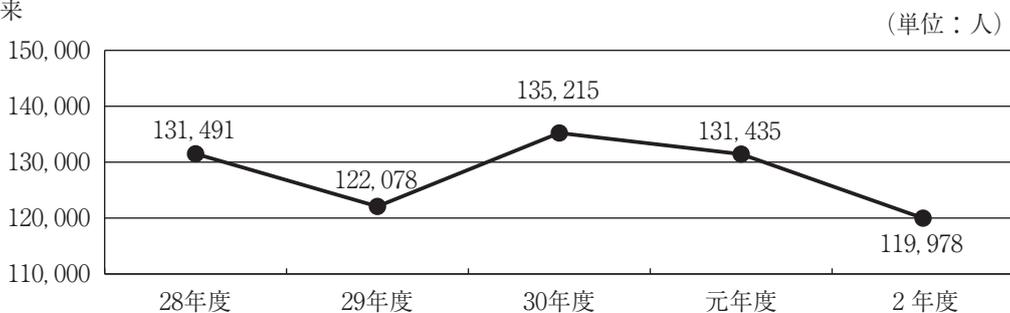
区 分	入院患者数	外来患者数	計
令和2年10月	12,498 人	21,391 人	33,889 人
11月	12,362	19,507	31,869
12月	11,548	20,126	31,674
3年1月	11,809	18,088	29,897
2月	10,680	17,962	28,642
3月	12,375	22,904	35,279
今期計 A	71,272	119,978	191,250
前年度同期 B	84,323	131,435	215,758
比較増減 A-B=C	△ 13,051	△ 11,457	△ 24,508
対前年度比率 C/B×100	△ 15.48 %	△ 8.72 %	△ 11.36 %

最近5か年の下半期患者数推移

入院



外来



2 予算の執行状況

令和2年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執行額 B	B/A×100
収 入	病院事業収益	25,573,084 千円	25,780,961 千円	100.81 %
	医業収益	19,901,490	20,152,193	101.26
	医業外収益	2,230,824	2,209,943	99.06
	特別利益	3,440,770	3,418,825	99.36
支 出	病院事業費用	23,747,557	23,596,074	99.36
	医業費用	22,846,038	22,685,787	99.30
	医業外費用	891,249	900,037	100.99
	特別損失	10,270	10,250	99.81

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B/A×100
収 入	資 本 的 収 入	2,105,788 千円	2,094,690 千円	99.47 %
	企 業 債	309,000	298,000	96.44
	他 会 計 負 担 金	1,721,567	1,721,567	100.00
	固 定 資 産 売 却 代 金	10	—	—
	国 庫 補 助 金	75,211	75,123	99.88
支 出	資 本 的 支 出	3,807,473	3,792,855	99.62
	病 院 建 設 改 良 費	(6,017)	(6,017)	(100.00)
	企 業 債 償 還 金	408,885	394,267	96.42
		3,398,588	3,398,588	100.00

() は、令和元年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

- ※ 収益的収入及び支出 … 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。
- ※ 病院事業収益 … 医業収益：主に診療提供の対価としての料金
医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金等
- ※ 病院事業費用 … 医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等
医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等
- ※ 資本的収入及び支出 … 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	品 名	数量
インシデントレポートシステム	1	心臓弁膜症手術器械セット	1
F P D 一般撮影 X 線装置	1	心臓手術基本セット	1
滅菌コンテナセット	1	冠動脈バイパス手術開胸器セット	1
再加熱カートシステム	1	血行動態モニタリング装置	3
全身麻酔器	3	心臓マッサージシステム	1
個人用透析装置	1	遺伝子検査装置	1
散薬調剤ロボット	1	超音波診断装置	1
経皮血液ガスモニタ	1	凍結切片作成装置	1
心臓用冷凍手術ユニット	1	ホルマリン脱気(真空)固定装置	1
ハンディ眼底カメラ	1	産婦人科検診台	1
人工呼吸器	2	超低温フリーザー	1
生体情報モニタ	3	ボーンソー	1
経皮的心肺補助装置	1	モバイルビューワシステム	1
過酸化水素ガス低温滅菌器	1		

イ 施設整備 該当無し

3 資産及び企業債等の状況

下半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	9月末現在高	下 半 期		3月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	45,394,191	314,374	2,966,597	42,741,968
流 動 資 産	10,317,445	36,819,456	32,084,908	15,051,993
計	55,711,636	37,133,830	35,051,505	57,793,961

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	9月末残高	下 半 期		3月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	38,792,157	298,000	1,699,455	37,390,702
一 時 借 入 金	—	—	—	—

4 令和3年度当初予算及び事業の概要

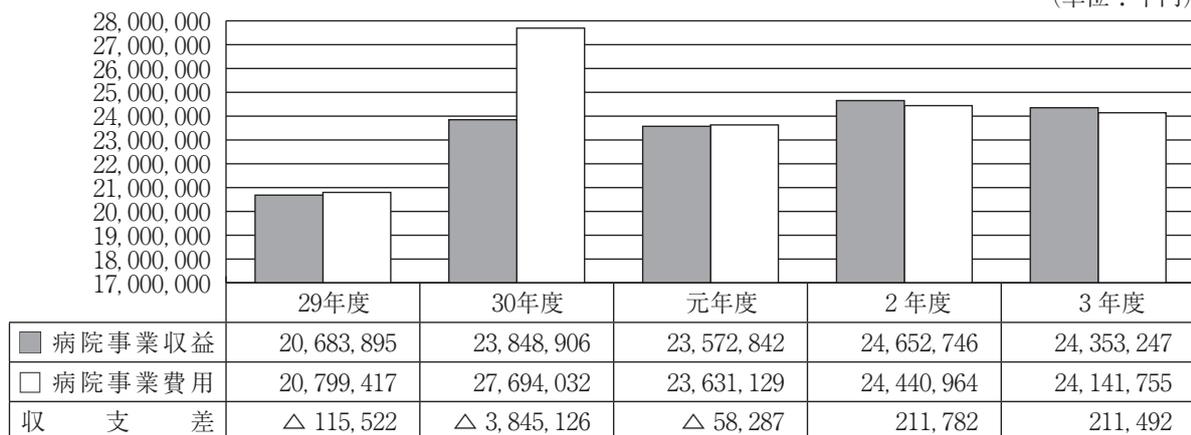
(1) 収益的収入及び支出

前年度に比較して、事業収益は299,499千円(1.21パーセント)の減少を、事業費用は299,209千円(1.22パーセント)の減少を見込み、事業収支は前年度(211,782千円)に比べ290千円少ない211,492千円となっています。

区分	科 目	3年度 A	2年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	24,353,247千円	24,652,746千円	△299,499千円	△1.21%
	医業収益	20,760,928	22,485,264	△1,724,336	△7.67
	医業外収益	2,092,299	2,167,462	△75,163	△3.47
	特別利益	1,500,020	20	1,500,000	7,500,000.00
支 出	病院事業費用	24,141,755	24,440,964	△299,209	△1.22
	医業費用	23,766,691	24,056,747	△290,056	△1.21
	医業外費用	375,044	384,197	△9,153	△2.38
	特別損失	20	20	—	—

最近5か年の収益的収支当初予算

(単位：千円)



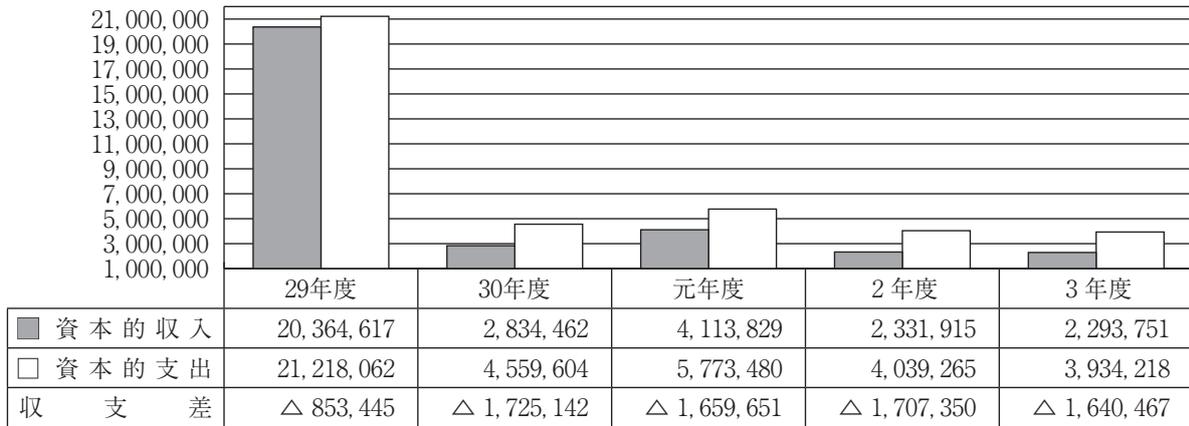
(2) 資本的収入及び支出

病院建設改良費として、器械備品整備に599,000千円を投じて、施設整備の拡充を図ります。

区分	科 目	3年度 A	2年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資 本 的 収 入	2,293,751 千円	2,331,915 千円	△ 38,164 千円	△ 1.64 %
	企 業 債	587,000	592,000	△ 5,000	△ 0.84
	他会計負担金	1,706,741	1,739,905	△ 33,164	△ 1.91
	固定資産売却代金	10	10	-	-
支 出	資 本 的 支 出	3,934,218	4,039,265	△ 105,047	△ 2.60
	病院建設改良費	599,000	604,000	△ 5,000	△ 0.83
	企業債償還金	3,335,218	3,435,265	△ 100,047	△ 2.91

最近5か年の資本的収支当初予算

(単位：千円)



(3) 利用患者見込み

区 分	3年度見込み A	2年度実績 B	差引増減 A-B=C	増減率 C/B×100
入 院	144,405 人	136,560 人	7,845 人	5.74 %
外 来	228,481	226,581	1,900	0.84
計	372,886	363,141	9,745	2.68

(4) 主な施設設備の整備

器械備品整備 血管造影X線診断装置

第2 石川県立高松病院

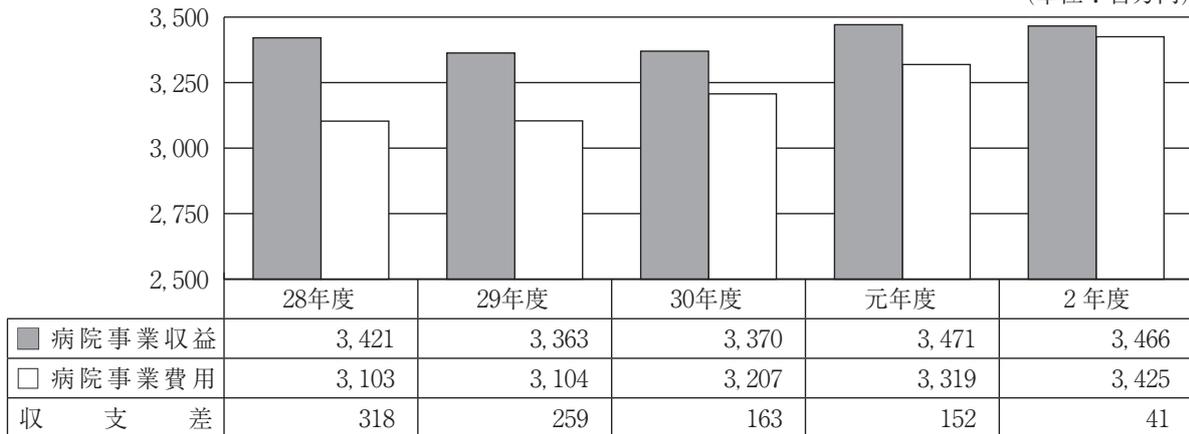
1 事業の概要

当院は、県内精神科医療の中核病院として、精神科患者の社会復帰のための治療及び生活指導並びに認知症患者の治療を行うとともに、精神科救急医療システムにおける基幹病院として重要な役割を担っています。

最近5か年の収支状況は、黒字決算が継続しており、令和2年度においても41百万円の黒字となります。

最近5か年の収益的収支決算状況

(単位：百万円)



(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 精神科、眼科、耳鼻咽喉科及び歯科

イ 病床数 400床

(2) 利用患者の状況

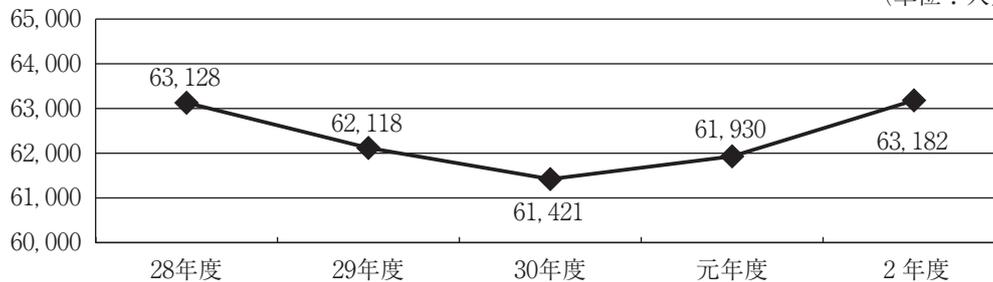
下半期における利用患者数は、入院患者延べ63,182人、外来患者延べ13,223人、計76,405人で、前年度同期と比べ1.24パーセント増加しました。

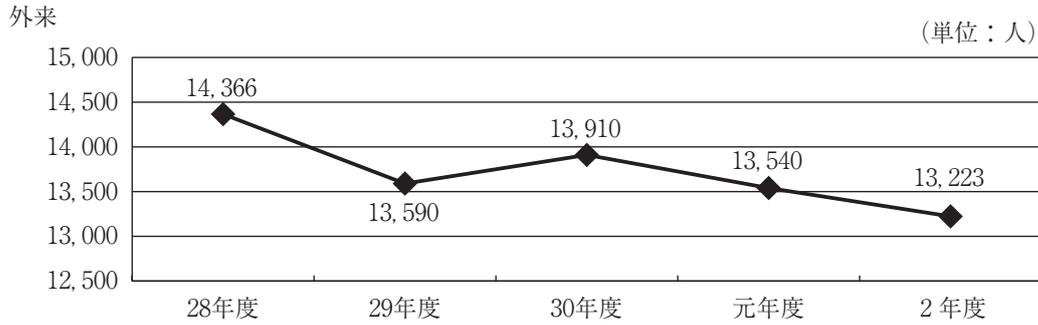
区 分	入院患者数	外来患者数	計
令和2年10月	10,850 人	2,353 人	13,203 人
11月	10,404	2,081	12,485
12月	10,652	2,242	12,894
3年1月	10,661	2,002	12,663
2月	9,720	1,988	11,708
3月	10,895	2,557	13,452
今期計 A	63,182	13,223	76,405
前年度同期 B	61,930	13,540	75,470
比較増減 A-B=C	1,252	△317	935
対前年度比率 C/B×100	2.02 %	△2.34 %	1.24 %

最近5か年の下半期患者数推移

入院

(単位：人)





2 予算の執行状況

令和2年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B/A×100
収 入	病院事業収益	3,454,246千円	3,466,097千円	100.34%
	医業収益	2,360,665	2,366,919	100.26
	医業外収益	1,093,571	1,099,178	100.51
	特別利益	10	—	—
支 出	病院事業費用	3,434,842	3,424,705	99.70
	医業費用	3,341,216	3,332,729	99.75
	医業外費用	61,295	59,668	97.35
	特別損失	32,331	32,308	99.93

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B/A×100
収 入	資本的収入	1,435,269千円	1,433,353千円	99.87%
	企業債	(190,000)	(190,000)	(100.00)
	他会計負担金	1,270,000	1,268,000	99.84
	国庫補助金	144,755	144,755	100.00
	固定資産売却代金	20,504	20,598	100.46
支 出	資本的支出	10	—	—
	病院建設改良費	1,572,812	1,572,788	100.00
	企業債償還金	(190,170)	(190,170)	(100.00)
		1,298,236	1,298,212	100.00
		274,576	274,576	100.00

() は、令和元年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

- ※ 収益的収入及び支出 … 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。
- ※ 病院事業収益 … 医業収益：主に診療提供の対価としての料金
医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金等
- ※ 病院事業費用 … 医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等
医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等
- ※ 資本的収入及び支出 … 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	品 名	数量
放射線画像情報システム	1	歯科 X 線 装置	1
線量管理システム	1	スリットランプセット等	1
散薬分包機	1	錠剤・外用・アンプル台	7

イ 施設整備

施設整備等の内容	工事費	完成年月日
高松病院管理診療棟改築工事(仮設リハビリ棟等・建築)	42,122千円	令和2年10月19日
高松病院管理診療棟改築工事(管理棟等・電気設備)	230,450	令和2年10月30日
高松病院北病棟改修工事	19,712	令和2年12月18日

3 資産及び企業債等の状況

下半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	9月末現在高	下 半 期		3月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	3,742,808	6,810,015	6,658,605	3,894,218
流 動 資 産	4,336,559	5,708,691	4,658,885	5,386,365
計	8,079,367	12,518,706	11,317,490	9,280,583

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	9月末残高	下 半 期		3月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	2,261,477	2,025,000	712,168	3,574,309
一 時 借 入 金	-	-	-	-

4 令和3年度当初予算及び事業の概要

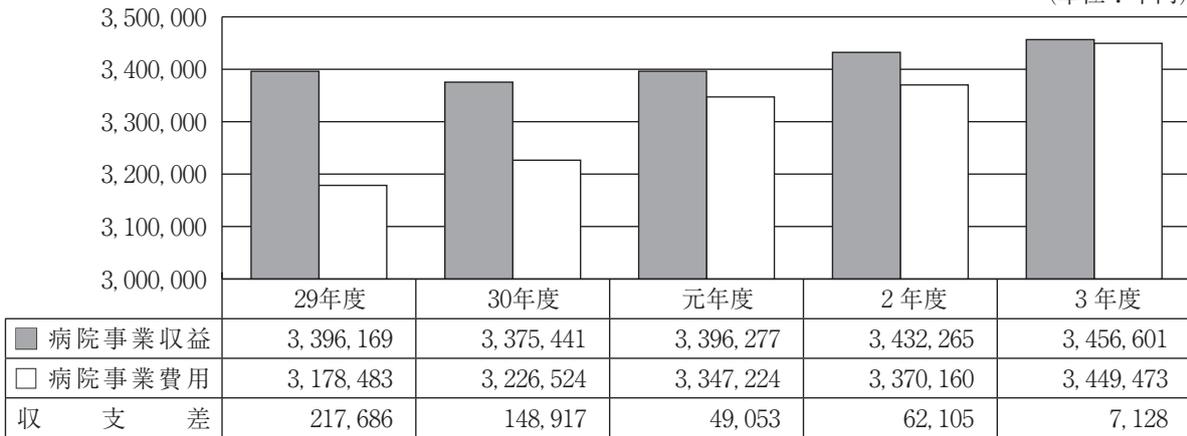
(1) 収益的収入及び支出

前年度に比較して、事業収益は24,336千円(0.71パーセント)増加を、事業費用は79,313千円(2.35パーセント)の増加を見込み、事業収支は前年度(62,105千円)に比べ54,977千円少ない7,128千円となっています。

区分	科 目	3年度 A	2年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	3,456,601千円	3,432,265千円	24,336千円	0.71%
	医業収益	2,364,986	2,354,664	10,322	0.44
	医業外収益	1,091,605	1,077,591	14,014	1.30
	特別利益	10	10	-	-
支 出	病院事業費用	3,449,473	3,370,160	79,313	2.35
	医業費用	3,376,677	3,282,403	94,274	2.87
	医業外費用	63,736	61,247	2,489	4.06
	特別損失	9,060	26,510	△17,450	△65.82

最近5か年の収益的収支当初予算

(単位：千円)



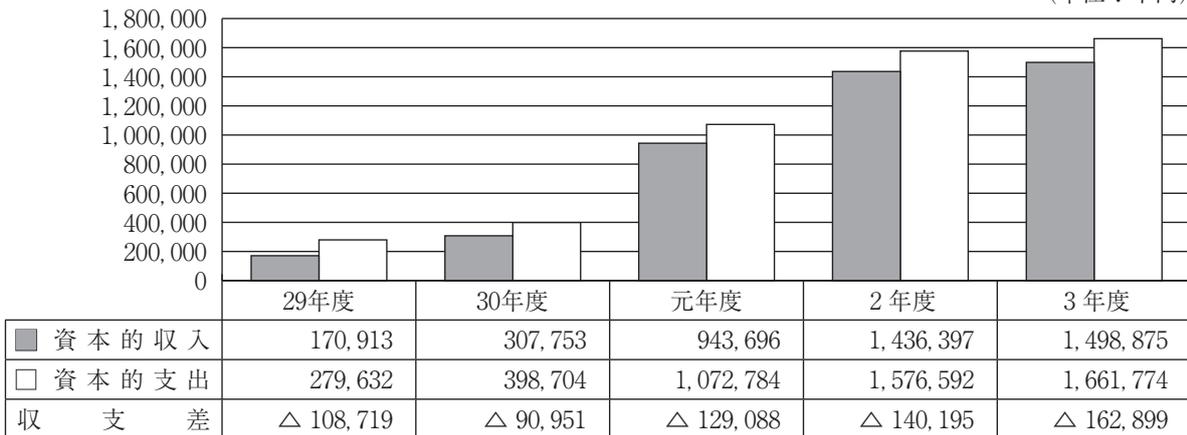
(2) 資本的収入及び支出

病院建設改良費として、器械備品整備に77,000千円(5.8パーセント)施設整備に1,248,000千円(94.2パーセント)を投じて、施設整備の拡充を図ります。

区分	科 目	3年度 A	2年度 B	対前年度増減	
				額 A - B = C	率 C / B × 100
収 入	資本的収入	1,498,875 千円	1,436,397 千円	62,478 千円	4.35 %
	企業債	1,325,000	1,281,000	44,000	3.43
	他会計負担金	173,865	154,763	19,102	12.34
	国庫補助金	—	624	△ 624	△ 100.00
	固定資産売却代金	10	10	—	—
支 出	資本的支出	1,661,774	1,576,592	85,182	5.40
	病院建設改良費	1,325,000	1,282,000	43,000	3.35
	企業債償還金	336,774	294,592	42,182	14.32

最近5か年の資本的収支当初予算

(単位：千円)



(3) 利用患者見込み

区 分	3年度見込み A	2年度実績 B	差引増減 A - B = C	増減率 C / B × 100
入 院	126,239 人	126,538 人	△ 299 人	△ 0.24 %
外 来	25,867	26,055	△ 188	△ 0.72
計	152,106	152,593	△ 487	△ 0.32

(4) 主な施設設備の整備

施設整備 管理診療棟整備

